

コロナを越えて



希望の未来を!!

～今後4年間の施政方針と政策実績～



開かれた市政 × スピードと実行

*we are fukushima city*  
KOHATA hiroshi

## 「コロナを越えて希望の未来を」

明けましておめでとうございます。

コロナ禍の中、2度目の正月を迎えることになりました。市民の皆様、事業者の皆様、そして医療・保健関係者の皆様には、新型コロナウイルス対策にご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

私は、この度、市民の皆様のご支持をいただき、2期目の市政のかじ取りを担わせていただくことになりました。改めて気持ちを引き締め、重責を果たしてまいり所存です。

1期目は、中核市への移行、東京2020大会開催、大震災から10年目という本市にとって大きな転機を迎える中で、多くの災難に直面しながらも、災いを成長の糧に変えて、「ふくしまの新ステージ」に向けた取組を足を止めずに前進させてまいりました。

待機児童の解消、学びの環境整備、風格ある県都のまちづくりなど、市政は動き、福島市は大きく変わりつつあります。

しかしながら、前途には、今なお新型コロナが立ちはだかっています。感染防止を徹底し、厳しい暮らしや地域経済の再生を進めて、一日も早く新型コロナを乗り越えるとともに、静かなる危機、人口減少の流れを変えていなければなりません。

市民が住み続けたいと願い、人が集まるまちを目指して、暮らしと環境の安全安心を強固に、子育て・教育で選ばれる都市となり、将来にわたりやっていける仕事を増やし、心豊かに楽しめる賑わいと文化を振興して、都市としてのグレードアップを進めてまいります。併せて、女性が活躍できる環境づくりと人に優しいデジタル化を推進し、移住定住の促進にも取り組んでまいります。

「コロナを越えて希望の未来を」市民の皆様と共に創るべく、引き続き「開かれた市政」「スピードと実行」をモットーに全力を挙げてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

本年がコロナ禍からの夜明けの光が差し、皆様にとって健康で幸多き年となりますよう心よりお祈りいたします。

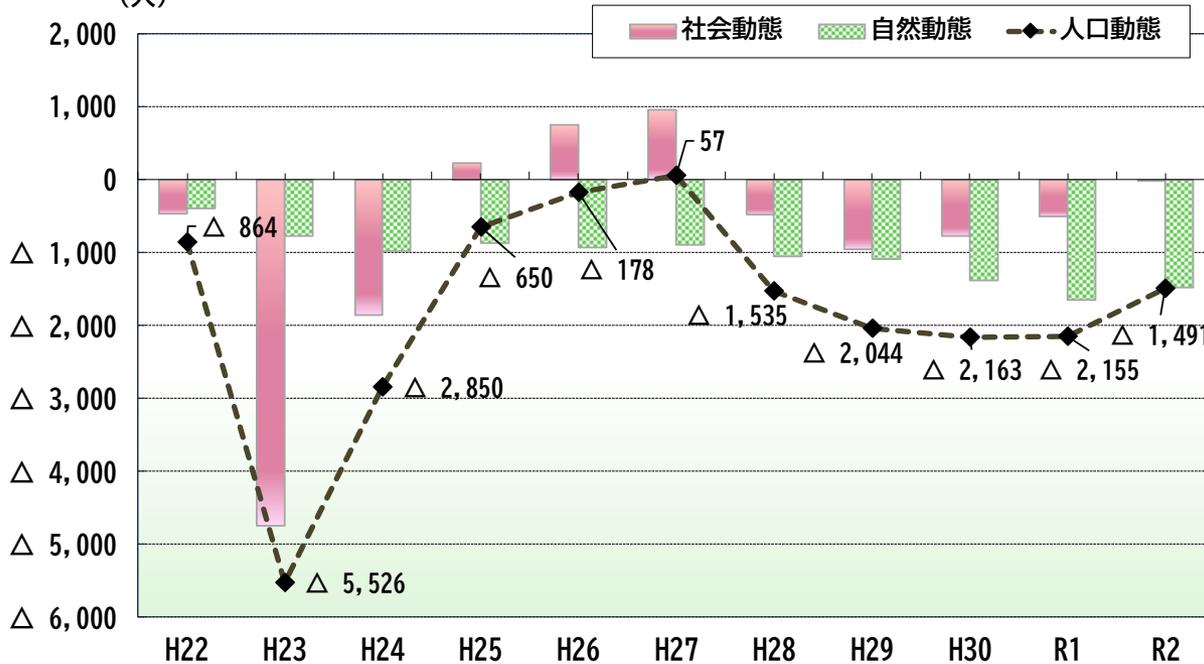
2022年(令和4年)1月

福島市長 木幡 浩

# 福島市の人口

人口動態の推移

(人)



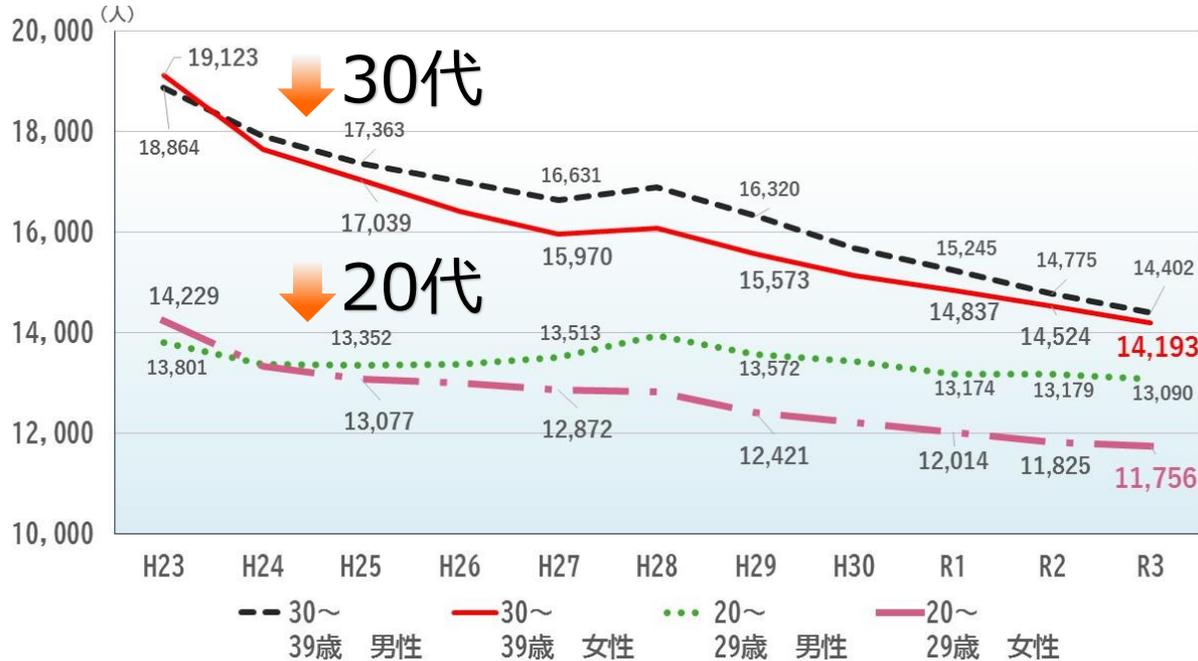
※暦年 (R2.1月～12月) 集計

- ・ R1,R2は人口動態の減少幅が縮小。
- ・ **R2は社会動態の減少幅が減少。**  
 転出転入共に、青年層を中心として  
主に大都市圏への転出者が減少。  
 新型コロナの影響が推定される。

年齢別社会動態

令和2年	区分	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
	社会増減	△10	50	130	△515	112	34	84	41	40	14
転入者	9,078	801	846	3,104	1,803	1,078	831	327	149	139	
転出者	9,088	751	716	3,619	1,691	1,044	747	286	109	125	

# 福島市の人口（若年層の人口）



- ・ H23は20～39歳の女性人口は同年代の男性人口を上回る。
- ・ 20～29歳の男性人口は横ばいで推移しているが、同年代の女性人口は17%減少
- ・ 10年間における20～39歳女性人口の減少率は同年代男性人口の1.4倍

※注：福島県現住人口調査より（5月1日現在）

※参考  
出生数はH12までは2,900人台  
H30には1,800人台まで減少

※注1：福島県現住人口調査より（R3.5.1現在）  
※注2：80歳以上には「年齢不明」も含む。



# 福島市人口ビジョン

## 人口目標：2040年（令和22年）に **24万5千人**

①自然動態と②社会動態の下記の条件により、目標を達成します。

### 【シミュレーション条件①】

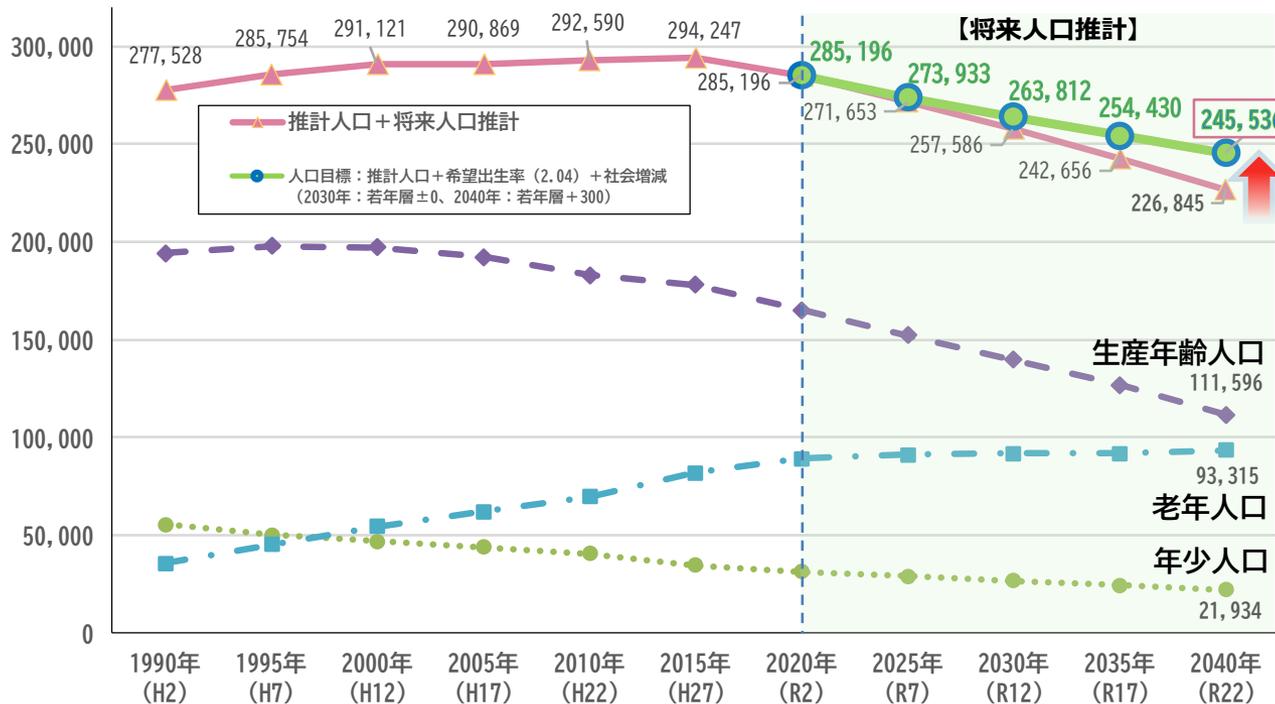
2040年（令和22年）に市民の希望出生率「**2.04**」を実現

### 【シミュレーション条件②】

2030年（令和12年）に若年層の社会増減 **±0人** を実現

2040年（令和22年）に若年層の社会増減 **+300人** を実現

施策展開による  
人口の引き上げ



- ・本市の人口は2001年（H13）がピーク。
- ・生産年齢人口は1995年（H7）がピーク。
- ・年少人口は減少、**2000年（H12）以降は老年人口が上回る。**
- ・出生数減、転出超過（社会減）の傾向続く。



# コロナを越えて 希望の未来を！



## 1 新型コロナ対策

- ・ 医療・検査体制の強化
- ・ 3回目以降のワクチン接種の円滑な推進
- ・ 暮らしや地域経済の再生
- ・ 市民や事業者への適切な情報提供と新しい生活様式の定着促進



## 2 暮らしと環境の安心安全

- ・ 災害に強い防災都市の形成
- ・ 地域ぐるみの健康づくりの推進
- ・ 地域医療体制の強化
- ・ だれもが安心して元気に活躍できる共生社会の形成



## 3 子育て・教育で選ばれる都市づくり

- ・ 待機ゼロで寄り添う保育
- ・ 教育・保育の質の向上と地域ぐるみの子育て支援の充実
- ・ 若者のチャレンジ支援
- ・ 生涯学習のまちづくり





# コロナを越えて 希望の未来を！



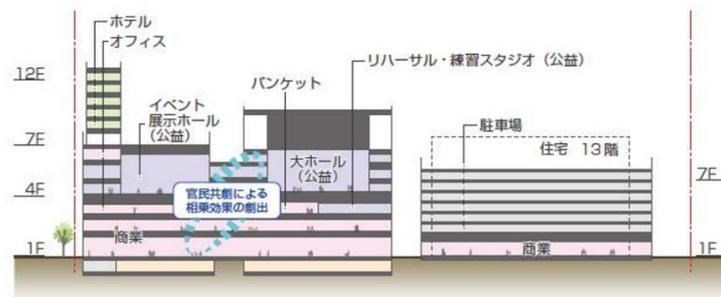
## 4 魅力とやりがいのある仕事づくり

- ・ 持続可能な農業の振興
- ・ 積極的企業誘致の推進と福島らしい産業の振興
- ・ 事業承継・新分野進出と創業支援の強化
- ・ 新しい働き方の推進



## 5 賑わいと文化のまちづくり

- ・ 公共施設の再編整備と中心市街地活性化の推進
- ・ 個性を生かした地域づくり
- ・ 古閑裕而のまちづくりと福島らしい文化の振興
- ・ 五輪遺産としてのスポーツのまちづくり
- ・ 福島らしい観光交流



(仮称)市民センター敷地・市役所本庁舎敷地全景



# 賑わいと文化のまちづくり

①パセオ通りバリアフリー化



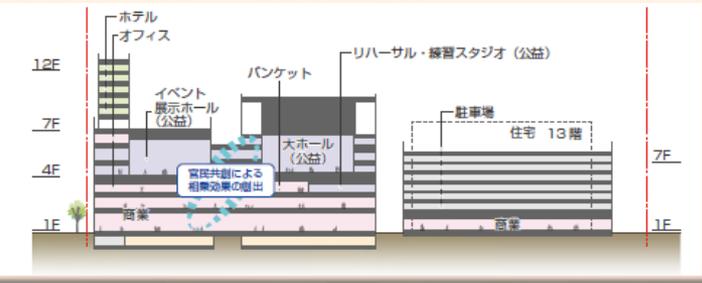
②新まちなか広場整備



③歩行者天国の定期化 (軽トラ市の開催)



④福島駅東口地区市街地再開発事業



古関裕而メロディーバス



シェアサイクル



福島駅西口大庇美装化



エールビジョン



JR福島駅  
西口 東口

パセオ通り

①

県庁通り

③

⑤

④

②

⑥

古関裕而  
ストリート

古関裕而記念館無料休憩所  
に  
「喫茶バンブー」



街なか交流館(エール展)



⑧古関裕而記念館リニューアル



⑦(仮称)市民センター整備



⑥県庁通りアーケード改修



⑤県立医大保健科学部開設ほか、大原綜合病院・福島赤十字病院移転新築





# コロナを越えて 希望の未来を！



## 6 女性活躍社会の形成

- ・女性活躍の場の拡充と環境整備
- ・男女共同で女性に魅力ある社会づくり



## 7 デジタル化による社会変革の推進

- ・ICTを介した新たなつながり
- ・デジタル化による暮らし・経済の向上
- ・デジタル化による市民サービスの向上、効率化  
～行かない・書かない・待たされない～  
オンラインファーストの申請手続



## 8 移住定住の推進

- ・移住・定住施策の積極的推進
- ・結婚しやすい環境整備
- ・シティセールスと都市ブランド強化





### あらゆる方に魅力的なまちに

○中核市福島市 誕生!!

○新総合計画スタート!! 大震災後10年以降の基本方針策定

#### 1 子どもたちと女性に魅力的なまちに

(1)待機児童の解消と、多様な保育の充実

- ・待機児童**250人**を3年でゼロに。保育所定員を**1,111人**増
- ・休日保育や病児保育、幼稚園預かり保育を充実
- ・**幼稚園送迎ステーション開所**
- ・子ども子育て新ステージ～特色ある幼児教育・保育の推進、負担軽減

(2)**子どものえがお条例を制定**～地域全体で子どもの育ちを支援

(3)女性の活躍促進と働く環境の改善

- ・働く女性応援企業認証**27社**増 女性活躍と働き方改革を経済界に要請
- ・審議会等の女性比率 **29%⇒34%** (法定以外も含めると**40%**)

(4)男性の子育て参加の促進

- ・自ら「イクボス」宣言 市男性職員**育児休業取得率2%**から**40%**に

#### 2 教育の充実と人材育成のまちに

(1)学びの環境の向上

- ・**トイレ洋式化23%⇒81%**、机・椅子**2万台**を一斉更新
- ・学校耐震化**78%⇒93%**
- ・**ふくしま支援学校、松陵中学校**をはじめ老朽化した校舎を**改築・改修**

(2)教育の質の向上

- ・**1人1台端末を一気に整備** 「福島型オンライン授業」開始
- ・**福島型給食**で負担も軽減、読解力向上のための独自テスト導入





### あらゆる方に魅力的なまちに

### 3 高齢者も障がい者も、生涯にわたりみんな幸福を実感できるまちに

#### (1) 健都ふくしま創造の取組

- ・ 健都ふくしま創造市民会議を設立、健康づくり運動スタート
- ・ **受動喫煙防止条例を制定**、駅周辺は重点防止地区に

#### (2) お年寄りの元気づくり

- ・ 長寿大学、学習センターでの学びの場、パラスポーツ等による交流を拡充
- ・ **いきいきももりん体操の普及推進**  
**(R3.10月末現在170団体 2,954人が登録)**

- ・ 地域包括センターの全地区設置、体制拡充

#### (3) 障がい者にも、みんなにやさしいバリアフリーのまちづくり

- ・ 条例制定、ハード・ソフト・心のバリアフリー推進  
**(推進パートナー263団体)**

- ・ 駅西口周辺、パセオ通り、市施設をバリアフリー化
- ・ 障がい者施設製品の販売促進（ふくしまマーケットやいちい店舗で販売）
- ・ **農福連携 約20倍の1,700人が農作業に参加**

#### (4) 医療の充実

- ・ **夜間急病診療所の移転新設**、地域救急医療体制確保
- ・ 大原総合病院、福島赤十字病院の移転新築支援
- ・ 市民からの医療相談対応のため、医療安全支援センターを設置





### 風格ある県都のまちづくり

#### 4 風格ある県都のまちづくり

##### (1)中心市街地の活性化

- ・ **県立医大保健科学部開設**、民間ビル建設の活発化
- ・ **駅東口再開発事業**の進展、コンベンション施設計画も同時進行
- ・ 中合閉店後、**旧中合2階に街なか交流館開設**、空き店舗にテナント誘致
- ・ 「ふくふる」オープン **新まちなか広場整備** (R4年度完了予定)
- ・ **パセオ通り再生**、県庁通りアーケードをリニューアル
- ・ **シェアサイクル**やパークアンドライドで回遊性向上
- ・ 西口大庇の改修、西口駅前広場にエールビジョン設置
- ・ **歩行者天国の定期化**、**軽トラ市開催**など賑わい創出
- ・ ムクドリ等の撃退作戦展開



##### (2)公共施設の再編

- ・ 耐震性不足の市民会館・中央学習センターを再編統合、市民交流機能を拡充し **(仮称)市民センター整備** (R6年度完成予定)
- ・ 耐震性不足の消防庁舎の移転新築検討、図書館再整備の適地検討

##### (3)交通ネットワークの充実

- ・ **「相馬福島道路」全線開通** (R3年4月)
- ・ 「国道13号福島西道路」の南伸～R8年度末までに開通の見通し

##### (4)広域連携の推進

- ・ 全国的に稀な3県にまたがる **福島圏域連携推進協議会(福島イレブン)設立**
- ・ R3年12月 **議会で連携中枢都市宣言** (4市3町2村で連携中枢都市圏形成へ)



##### (5)各地区の個性あるまちづくり推進

- ・ **各地区で共創のまちづくり計画策定**、地域おこし協力隊 (1地区で導入・2地区で導入準備)
- ・ 地区計画を活用して住宅・商業施設を誘導、飯野のUF0研究所設立支援 など



## 「古関裕而のまちづくり」

### 5 「エール」遺産の活用と「古関裕而のまち」づくり

#### (1)朝ドラ「エール」遺産の活用

- ・朝ドラ「エール」放映実現
- ・ドラマセット（喫茶バンブー、おでん屋台など）設置、エール展開催 など
- ・被災3県朝ドラ連携で東京有楽町に情報ステーション「おかえり館」開設  
ロケ地活用の4市周遊モデルコース、周遊旅行商品、事業者コラボによる商品開発等

#### (2)「古関裕而のまち」づくり

- ・古関裕而記念館をリニューアル（新しい音楽体験設備、物販新設）
- ・古関裕而ストリートの仕掛けづくり（メロディボックス、エールポスト等）
- ・「エール」の人脈を生かして古関裕而記念音楽祭ほか音楽イベント多数開催
- ・クラウドファンディングを活用してチェンバーオーケストラ創設
- ・メロディーバスを運行（イベントに積極活用）



## 歴史文化と次世代環境が調和したまち

### 6 歴史文化と次世代環境の調和したまち

#### (1)信夫山の再生～信夫山の保全と活用に関する基本方針を策定

#### (2)文化の振興

- ・ふくしまの文化「ふくぶん」を展開、文化振興条例策定に着手
- ・写真美術館（花の写真館）の再生、重要文化財「しゃがむ土偶」をより親しみやすく

#### (3)次世代環境の整備

- ・除染は完了、除去土壌の中間貯蔵施設への輸送はR3年度末までに完了予定
- ・脱炭素社会に向けゼロカーボンシティ宣言～再生可能エネルギーの生産・活用～
- ・ごみ20%削減を目標にごみ減量大作戦～分別の細分化、アプリ導入など
- ・新斎場R1年度供用開始、新最終処分場R3年度完成予定





### 安心安全なまちに

#### 7 災害に強いまちづくり

##### (1)台風19号を教訓に水害対策パッケージ推進

- ・河川の改修強化、**祇川に雨水貯留施設を設置**、緊急排水ポンプ導入
- ・災害対策オペレーションシステム始動、情報発信手段を多重化
- ・**浸水想定区域に屋外スピーカー27か所、戸別受信機900台を設置**

##### (2)分散避難の取組

- ・**避難所を19か所から39か所に増設**、空き情報を配信
- ・**障がい者、妊婦等に応じた避難施設を確保**
- ・**スーパー等駐車場(27か所)や民間施設等も活用**
- ・**ペット同伴避難所**を新たに設置

##### (3)消防力の強化等

- ・**機能別消防団員導入、女性消防隊**を新設
- ・自衛隊の移転阻止、清水分署の前倒し整備 (R3年12月一部使用開始)



### 移住定住で選ばれるまちに

#### 8 移住・定住対策の強化

##### (1)移住・定住推進パッケージで新生活を応援

- ・移住者～就任前3世帯7人⇒**施策効果で37世帯71人に**
- ・移住対策の抜本的強化～総合相談窓口開設、移住等への支援金、空き家バンク創設  
移住応援サポーター、市営住宅の活用、移住者特典「湯めぐりパスポート」

##### (2)結婚生活のスタートは福島市で～**新婚夫婦に3年間の家賃補助又は新築支援等**

##### (3)シティセールスで都市ブランド力強化

- ・**ふるさと納税**はまちづくり賛同型に転換 R2年度は**8億2,300万円** H29年度の**約8倍**
- ・首都圏の本市ゆかりの関係者を組織化



## 東京2020大会と遺産の創出へ

### 9 東京2020大会の遺産づくり

#### (1)感謝と復興の情報発信

- ・震災復興パネル展、おもてなしフェンス～38か国語のありがとう)
- ・**市民応援団のおもてなし**



#### (2)共生社会の推進～バリアフリー推進パッケージなど

- ・全国でも数少ない「**先導的共生社会ホストタウン**」に登録
- ・**県内初！バリアフリーマスタープラン策定**(R3.6)
- ・共生社会ホストタウンサミットin福島開催



#### (3)スポーツのまちづくり

- ・**スポーツコミッション**設立、合宿・大会の誘致、**パラスポーツ振興**など
- ・世界少年野球大会、ソフトボール代表合宿、ボッチャ日本選手権などを誘致
- ・市民スポーツの振興

NCVふくしまアリーナや天然芝サッカー場の整備、  
中央プール改修などスポーツ施設の充実

#### (4)外国人にもやさしいまち・動物との共生

- ・多文化共生のまちふくしまづくり指針の策定
- ・**外国人生活相談窓口設置、国際交流員配置**
- ・去勢手術への助成など適正飼育を促進



「動物との共生」ふるさと納税の応援メニューにも



## 活力ある商工業・観光の振興にむけて

### 10 活力ある商工業・観光

#### (1) 企業立地の促進

- ・ **3年間で誘致企業17社**、チャレンジフィールドなど支援策強化
- ・ おおぞうインター工業団地分譲6区画中5区画決定 R6年度分譲目指し**拡張に着手**
- ・ 移住定住施策と連携したオフィス誘致「**ゆとり満喫福島オフィス**」開始

#### (2) 新たな地域振興拠点「道の駅ふくしま」の整備

- ・ **R4年4月オープン!!!**～重点道の駅にも選定



#### (3) 観光対策と温泉地活性化

- ・ **東北絆まつり開催、わらじまつりリニューアル、通年花観光「ふくしま花回廊」を推進**
- ・ **ロケツーリズム推進**（「エール」「カツベン」「バナナマンの番組」など誘致）
- ・ 飯坂温泉～温泉むすめ、「熱さ番付」などによる活性化を支援
- ・ 土湯温泉～中之湯, 湯楽座, 湯愛舞台オープン 高湯温泉～満足度日本一に振り返り咲き

#### (4) 観光環境の整備

- ・ **公共施設トイレの洋式化促進** H29年度40.6%⇒R2年度83.4%

## 持続可能な農業にむけて

### 11 農林業の再生と振興

#### (1) 農作物被害への支援と気候変動対策の強化

- ・ **台風被害、病害、凍霜害への迅速かつ手厚い支援**～営農意欲維持へ
- ・ 気候変動に対応した農業対策強化

#### (2) 儲かる農業の確立

- ・ 相談から定着まで新規就農者応援パッケージ～**新規就農者数は4年間で2倍!!!**
- ・ 風評払拭へ～大都市圏でのトップPR、**GAP取得促進6件⇒28件**
- ・ 「**スイーツプレミアム**」創設で**6次化商品をブランド化**（合計21商品認証）
- ・ **福島大学食農学類開設、スマート農業推進**





## 進む行政のデジタル化

### 1.2 行政の情報化（DXの推進）

- ・ **窓口手数料、市民利用施設のキャッシュレス化**  
各種決済サービスで支払（住民票や戸籍証明など42種類）  
スマホ決済アプリで支払（市税、水道料金・下水道使用料等）
- ・ 公共施設予約システム導入
- ・ **「マイナンバー」取得率の向上**  
カンタン申請、マイナポイント支援窓口の開設
- ・ **幼稚園、保育所等、子育て支援拠点のICT導入**
- ・ LINE活用による情報提供・収集、**高齢者等のデジタル活用講座**
- ・ **電子町内会**（ICTを活用した町内会活動支援）など

#### 【個人番号カード交付状況】

・交付件数	107,486件
・対人口交付率	39.29%
(R3.11月末現在)	
※全国交付率	39.9%

## 機動的なコロナ対策

### 1.3 新型コロナ対策

- ・ 4本柱（感染防止対策、市民生活支援、地域経済対策、コロナ後を見据えた変革）で  
**1.4次にわたる対策パッケージを展開、累計543億円余**
- ・ 国・県対策を踏まえつつ  
**エールクーポン、事業者支援など迅速・効果的に独自対策推進**
- ・ 幅広い検査と早めの危機対応で早期発見・早期抑制  
⇒ **人口当たり陽性者数は県平均以下、県内市では中位**
- ・ **ワクチン接種は11月末で概ね完了（12/15現在の2回接種率88.2%）**
- ・ **全国の先進事例となった施策多数**  
医療機関への医療資材等支援、オンライン帰省動画、大学生生活用予約サポート、  
温泉使用料への補助、市民によるマスク製作提供 など



# 新型コロナウイルス感染症対策 【これまでの経過】

令和元年度・令和2年度

**第1次（令和2年3月23日発表：23日議決）**

不織布マスク等の購入支援、ピンチをチャンスにプロジェクト、信用保証料補助など

**第2次（4月9日発表：予備費充用）**

地域でマスクを作って学校応援プロジェクト、旅館業への温泉使用料・水道料金の減免など

**第3次（4月22日発表：30日議決）**

医療機関への特別給付金の給付、医療資材の提供、特別定額給付金の早期支給など

**第4次（5月22日発表：1日議決）**

ふくしま市民生活エールクーポン、新しい生活様式に対応したビジネスモデル創出支援など

**第5次（6月22日発表：30日議決）（7月27日発表：31日議決）**

ICT導入による市内保育施設・幼稚園の「新しい生活様式」への対応支援など

**第6次（8月25日発表：18日議決）**

庁舎窓口キャッシュレス決済の導入、庁内Wi-fi環境の整備など

**第7次（10月15日発表：20日議決）**

冬季に向けた医療体制の充実、「ゆとり満喫福島オフィス」開設支援など

**第8次（11月19日発表：15日議決）（12月専決、予備費充用）**

ICTを活用した「福島型オンライン授業」開始に向けた学習環境の整備、医療機関緊急支援など

**第9次（令和3年1月14日発表）（2月専決）（3月補正前倒し）**

高齢者等入所施設の感染防止対策強化、事業者営業継続緊急支援、クリエイティブビジネスサロン整備など

全国・県内の  
先導的取組多数!!

**382億5,600万円**  
(一般財源 46億7,400万円)

令和3年度

**第10次（令和3年度当初予算）**

感染防止対策、市民生活支援、地域経済対策、コロナ後を見据えた変革 計92事業

**第11次（3月23日発表）（4月専決）（6月補正）（6月予算組替）（6月21日追加）（8月専決）（9月補正）**

新型コロナワクチン接種（集団接種会場の増設等）、市民生活エールクーポン、赤ちゃんエールクーポンなど

**第12次（9月16日発表）**

積極的疫学調査継続のためのPCR検査費用、コロナ医療費、ひとり親家庭等エールクーポンなど

**第13次（11月25日発表：30日先議）**

新型コロナワクチン3回目接種、福島産米消費喚起、ポストコロナ緊急経済対策など

**77億8,100万円**  
(一般財源 23億2,200万円)

**第14次（12月7日発表：10日先議）（12月16日発表：17日議決）（12月23日発表：27日議決）**

子育て世帯等臨時特別支援事業（先行5万円・一括給付）、住民税非課税世帯等臨時特別給付金、値引き型市民生活エールクーポン

**82億9,500万円**  
(一般財源 1,000万円)

**新型コロナウイルス感染症対策 累計額**  
(新型コロナウイルス地方創生臨時交付金 交付決定額 45億2,230万円)

**543億3,300万円**  
(一般財源 76億4,400万円)

## 【参考資料】

### 福島市独自の緊急支援策

### ～感染拡大防止と家計・企業支援へ①～

支援策 \ 時期	第1次(3/23)	第2次(4/9)	第3次(4/22)
第1の柱 感染防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保育所等へ不織布マスク・消毒液等の購入支援、または配布</li> <li>※小中学校への備蓄マスク2万枚の配布(3/27)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域でマスクをつくって、学校応援プロジェクト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●医療機関への特別給付金の給付</li> <li>●医療資材の提供</li> <li>●PCR検査体制の強化</li> <li>●母子生活支援施設の感染症対策に係る改修費用の補助 ほか</li> </ul>
第2の柱 市民生活支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●放課後児童クラブの運営費補助</li> <li>※保育料の減額(3/4)</li> <li>※相談専用電話の設置(2/5)</li> <li>※帰国者・接触者相談センターの設置(2/7)</li> <li>※救急車全13台にウイルス活動を抑制するオゾン発生装置の設置(3/16以降順次)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ICT教材を活用した学習支援(4/13以降随時更新)</li> <li>※本庁1階に市独自の生活相談案内窓口の設置(4/17)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別定額給付金等の早期支給</li> <li>●市営住宅の入居支援</li> <li>●内定取消学生等に対する就職支援</li> <li>●児童生徒の学習支援の強化</li> <li>●放課後児童クラブの運営費補助</li> <li>●患者等への相談体制の強化 ほか</li> </ul>
第3の柱 地域経済対策			
①事業者 緊急支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●信用保証料補助・利子補給</li> <li>※融資総額114億円</li> <li>●ピンチをチャンスにプロジェクト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●福島エールごはんプロジェクト</li> <li>●旅館業への温泉使用料・水道料金の減免</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●テナント飲食店舗への賃料の補助</li> <li>●自己所有飲食店舗への補助</li> <li>※併せて1,032件1億8千万円支援</li> <li>●市場使用料等の納付猶予</li> </ul>
②地域経済 回復			

## 【参考資料】

### 福島市独自の緊急支援策

### ～感染拡大防止と家計・企業支援へ②～

支援策	時期	第4次(5/21)	第5次(6/22・7/27)	第6次(8/25)
第1の柱 感染防止対策		<ul style="list-style-type: none"> <li>●第2波を想定した医療体制の充実</li> <li>●産後ケア事業を行う施設への衛生用品等の支援</li> <li>●ごみ収集事業者への衛生用品の支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ICT導入による市内保育施設・幼稚園の「新しい生活様式」への対応支援</li> <li>●市有施設の感染防止対策の徹底</li> <li>●保育施設・幼稚園等の感染防止対策充実</li> <li>●(子どもたちの学びの保障) 小・中・養護学校の感染防止対策充実</li> <li>●避難所における感染防止対策の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢者入居施設の感染拡大防止のための改修費用補助</li> </ul>
第2の柱 市民生活支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>●ふくしま市民生活エールクーポン</li> <li>●学生の臨時就労機会の創出</li> <li>●認可外保育施設利用者の支援</li> <li>●子ども食堂の支援</li> <li>●情報発信の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●妊婦のPCR検査体制の整備</li> <li>●妊産婦へのオンライン保健相談会実施</li> <li>●ひとり親世帯への臨時特別給付金 早期支給</li> <li>●住居確保給付金の追加</li> <li>●赤ちゃん応援特別定額給付金の支給</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●(子どもたちの学びの保障) 校外活動実施の支援</li> </ul>
第3の柱 地域経済対策				
①事業者 緊急支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>●国給付金対象未満の事業者等支援 ※577件5,770万円支援</li> <li>●公共交通事業者への支援</li> <li>●市場使用料の減免</li> <li>●就職活動マッチングの支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中心市街地へのテナント進出支援</li> <li>●信用保証料補助・利子補給の追加</li> <li>●障がい者就労継続支援事業所の事業継続支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域公共交通(鉄道)事業者への支援</li> </ul>
②地域経済 回復		<ul style="list-style-type: none"> <li>●新しい生活様式に対応したビジネスモデル創出への支援</li> <li>●イベント開催等を通じたにぎわいの回復</li> <li>○県民限定宿泊割引を活用した誘客(サクランボ狩り助成)(6/15)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●GoToキャンペーンを見据えた観光プロモーションの強化</li> <li>●古関裕而記念館の受入れ態勢強化</li> <li>●「新しい生活様式」に対応した会議開催&amp;文化・スポーツイベント開催支援(7/10～12/31)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※「新しい生活様式」に対応した会議開催支援に披露宴等を追加(9/18)</li> </ul>
第4の柱 「新しい生活様式」に対応した社会の形成				<ul style="list-style-type: none"> <li>●窓口キャッシュレス決済の導入</li> <li>●庁内Wi-fi環境整備</li> </ul>

## 【参考資料】

### 福島市独自の緊急支援策

### ～感染拡大防止と家計・企業支援へ③～

支援策 \ 時期	第7次(10/15)	第8次(11/19)	第8次(12月専決等)
第1の柱 感染防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>●インフルエンザ同時流行防止対策(子ども、妊婦、病院等予防接種助成)</li> <li>●一般医療機関の検査体制の拡充</li> <li>●小・中・養護学校の感染防止対策費用の追加</li> <li>●救急活動の感染防止対策費用の追加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※発熱外来2か所追加設置(11/16,11/20)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●【専決補正12/21】新型コロナウイルスワクチン接種体制整備(体制整備、システム改修、接種券準備)</li> <li>●医療機関への緊急支援事業(①救急病院への支援②派遣看護師・病院への支援③医療資材の提供)</li> </ul>
第2の柱 市民生活支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新型コロナウイルス関連支援策の利用促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ICTを活用した「福島型オンライン授業」開始に向けた学習環境の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※【予備費】ひとり親世帯への臨時特別給付金(再支給:12/25)</li> </ul>
第3の柱 地域経済対策			
①事業者 緊急支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中心市街地へのテナント進出の支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域公共交通(鉄道・路線バス)事業者への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新型コロナ対策年末年始緊急資金制度(融資総枠30億円 無利子・無担保・無保証)</li> </ul>
②地域経済 回復	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新型コロナウイルス関連支援策の利用促進(再掲)</li> </ul>		
第4の柱 「新しい生活様式」に対応した 社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●シェアサイクルの導入</li> <li>●電子町内会モデル事業</li> <li>●「ゆとり満喫福島オフィス」開設支援</li> </ul>		

## 【参考資料】

### 福島市独自の緊急支援策

### ～感染拡大防止と家計・企業支援へ④～

支援策	時期	第9次(1/14)	第9次(2月専決・3月補正前倒し)	第10次(令和3年度当初予算)
第1の柱 感染防止対策		<ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢者等入所施設における感染防止対策強化(感染防止アドバイザーの派遣・施設全職員のPCR検査)</li> <li>●飲食店における感染防止対策強化(PCR検査対象店舗の拡大・PCR検査済ステッカーの活用・感染防止実施状況確認)</li> <li>●新しい生活様式に対応したビジネスモデル創出への支援再開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●【専決補正2/10】新型コロナウイルスワクチン接種体制整備に向けた準備(追加)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●PCR検査体制の強化</li> <li>●発熱外来、新型コロナ診察医療機関への支援</li> <li>●子育て支援施設・学校の感染防止対策</li> <li>●コロナ禍に対応できる避難所対策</li> </ul>
第2の柱 市民生活支援				<ul style="list-style-type: none"> <li>●住居確保給付金</li> <li>●新型コロナ入院医療費公費負担</li> <li>●迅速かつ的確な情報発信</li> <li>●妊産婦PCR検査、オンラインによる相談支援</li> </ul>
第3の柱 地域経済対策				
①事業者 緊急支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業者営業継続緊急支援</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●緊急経済対策資金融資制度利子補給</li> <li>●地域公共交通支援</li> </ul>
②地域経済 回復				<ul style="list-style-type: none"> <li>●街なか空き店舗入居者家賃補助</li> <li>●街なか空き店舗出店支援事業</li> <li>●商店街等活性化イベント支援事業</li> </ul>
第4の柱 新しい生活様式に対応した社会の形成(コロナ後を見据えた変革)		<ul style="list-style-type: none"> <li>●新しい生活様式に対応したビジネスモデル創出への支援再開(再掲)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●オンライン配信ビジネス支援</li> <li>●「ゆとり満喫福島オフィス」開設支援</li> <li>●ものづくりNEXTチャレンジ支援</li> <li>●ふくしま定住推進事業</li> <li>●子育て支援施設へのICT導入支援</li> <li>●シェアサイクル導入</li> <li>●窓口手数料のキャッシュレス化 ほか</li> </ul>

## 【参考資料】

### 福島市独自の緊急支援策

### ～感染拡大防止と家計・企業支援へ⑤～

支援策	時期	第11次(4/22・5/20・6/4・6/21・8/10・8/25)	第12次(9/16)	第13次(11/25)
第1の柱 感染防止対策		<ul style="list-style-type: none"> <li>●新型コロナワクチン接種事業(集団接種会場の増設等)</li> <li>●新たなビジネスモデル創出支援事業の追加</li> <li>●飲食店・高齢者入所施設の大規模PCR検査</li> <li>●飲食店の感染防止対策点検</li> <li>●高齢者入居施設の感染防止対策支援</li> <li>●PCR検査費用の追加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●PCR検査費用の追加</li> <li>●新型コロナ入院医療費の追加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新型コロナワクチン接種(3回目)</li> <li>●新たなビジネスモデル創出支援事業を拡充</li> </ul>
第2の柱 市民生活支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>●ふくしま市民生活エールクーポン</li> <li>●赤ちゃんエールクーポン</li> <li>●低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(第1弾・第2弾)</li> <li>●小中学校の校外活動実施支援</li> <li>●生活困窮者自立支援金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ひとり親家庭等エールクーポン</li> </ul>	
第3の柱 地域経済対策				
①事業者 緊急支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>●飲食店等営業時間短縮協力金負担金</li> <li>●地域公共交通支援</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●福島産米消費喚起推進</li> </ul>
②地域経済 回復		<ul style="list-style-type: none"> <li>●ふくしま市民生活エールクーポン(再掲)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●街なか商店街等再生支援</li> <li>●デジタルエールポイント×花回廊</li> </ul>
第4の柱 新しい生活様式に対応した社会の形成(コロナ後を見据えた変革)		<ul style="list-style-type: none"> <li>●新たなビジネスモデル創出支援事業(再掲)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●新たなビジネスモデル創出支援事業(再掲)</li> </ul>

## 【参考資料】

### 福島市独自の緊急支援策

～感染拡大防止と家計・企業支援へ⑥～

支援策	時期	第14次(12/7・12/16・12/23)
第1の柱 感染防止対策		
第2の柱 市民生活支援		<ul style="list-style-type: none"><li>●値引き型市民生活エールクーポン</li><li>●子育て世帯等臨時特別支援(先行5万円・一括給付)</li><li>●住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金</li></ul>
第3の柱 地域経済対策		
	①事業者 緊急支援	
	②地域経済 回復	●値引き型市民生活エールクーポン(再掲)
第4の柱 新しい生活様式に対応した社会の形成(コロナ後を見据えた変革)		